

各 位

会 社 名 ハイアス・アンド・カンパニー株式会社 代表者名 代 表 取 締 役 福島 宏人 (コード番号:6192 東証マザーズ)

問 合 せ 執行役員 経営管理本部長 西田 祐 責 任 者

(TEL. 03-5747-9800)

特別損失の計上及び業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2021年4月期におきまして特別損失を計上するとともに、2020年10月26日に公表いたしました2021年4月期の業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社連結子会社が保有する固定資産(モデルハウス等)について、「固定資産の減損に係る会計 基準」に基づき回収可能性を検討し、現在の事業環境及び将来の収益見込み等を勘案した結果、 回収可能価額が帳簿価額を下回っている固定資産について、減損損失 251 百万円を特別損失とし て計上することといたしました。

なお、上記の特別損失は、本日発表の2021年4月期決算短信に反映されております。

2. 業績予想と実績の差異について

(1) 2021 年4月期の業績予想と実績の差異(2020年5月1日~2021年4月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たりの 当期純利益
前回発表予想(A)	8, 500	380	365	△220	△9円42銭
実績値(B)	8, 333	340	352	△653	△28円45銭
増減額 (B-A)	△167	△40	△13	△433	
増減率(%)	△2.0	△10.5	△3. 6	_	
(参考) 前期実績 (2020年4月期)	7, 913	184	174	17	0円75銭

(2) 差異の理由

2021年4月期はコロナ禍での経済状況を加味し、2020年5月の新規会員企業の獲得の減少および2020年10月までの受注の減少を織り込んだ予想としておりました。売上高につきましては予想を僅かに下回りました。

営業利益及び経常利益につきましては、オンライン面談の推進等で効率的な販管費の使用となりましたが、売上高の推移に加え、当社が保有する販売用不動産の評価損として50百万円を売上原価に計上したことにより、営業利益及び経常利益は予想を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の特別損失の計上および2021年3月15日付「特別損失の計上に関するお知らせ」で公表いたしました特別損失の計上などにより、当初の予想との差異が生じました。

以上